

◆電子マニフェスト利用割合(電子化率)50%達成
について

平成 29 年 9 月に、第三次循環型社会形成推進基本計画（平成 25 年 5 月策定）における目標「平成 28 年度の電子マニフェスト利用割合 50%」に達しましたことをご報告申し上げます。

日頃より電子マニフェストをご利用いただいています排出事業者・処理業者の皆様、普及拡大にご協力をいただいています関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

◆環境大臣への報告について

平成 29 年 10 月 17 日、中川環境大臣、森本環境事務次官、縄田環境再生・資源循環局長に当センター関理事長が電子マニフェスト利用割合（電子化率）50%に達したことをご報告いたしました。

大臣より、「電子マニフェストは、産業廃棄物の適正処理や循環型社会の形成に重要な役割を果たしている。電子化率が待望の 50%を超えたが、今後とも更なる普及とビッグデータとしての有効な活用に引き続き取り組んでいただきたい。」との激励とご指示をいただきました。



中川環境大臣(中央)にご報告
成田廃棄物規制課長(左)、関理事長(右)



環境大臣より激励とご指示をいただく



森本環境事務次官(中央)にご報告



縄田環境再生・資源循環局長(左)にご報告

◆第16回産業廃棄物と環境を考える全国大会 「産業廃棄物処理業の振興方策」をテーマに

平成29年11月17日（金）に高知県の三翠園に於いて、（公社）全国産業廃棄物連合会、（公財）産業廃棄物処理事業振興財団及び当センターの三団体主催による、「産業廃棄物と環境を考える全国大会」を開催いたしました。

今年で本大会は第16回目を迎え、多くの廃棄物関係者等（543名）の参加がございました。

大会では、環境大臣表彰式典の後、慶応義塾大学経済学部教授 細田衛士氏に「産業廃棄物処理業の振興方策について」をテーマに基調講演を行っていただきました。

続いて、労働安全衛生セッションとして、労働安全衛生標語表彰式の後、講演「産業廃棄物処理業における労働災害防止対策について」、事例発表「労働災害防止の取り組み事例」が行われました。

次回の全国大会は、平成30年11月16日に石川県での開催を予定しています。

○開催概要

【開催日時】

平成29年11月17日（金）

【場所】

三翠園（高知県高知市）

【プログラム】

13:30～13:50 開会式

13:50～14:30 環境大臣表彰式典

14:40～15:40 基調講演

テーマ「産業廃棄物処理業の振興方策について」

講師：細田 衛士 氏（慶応義塾大学経済学部教授）

15:50～17:30 労働安全衛生セッション

① 労働安全衛生標語表彰式（15:50～16:10）

② 講演・事例発表会（16:20～17:30）

講演 「産業廃棄物処理業における労働災害防止対策について」

島本 和明 氏

（高知労働局労働基準部健康安全課長）

事例発表 「労働災害防止の取り組み事例」

田村 慎治 氏

（田中石灰工業株式会社環境開発事業部第一事業部執行役員部長）

コーディネーター

長谷川 滋 氏

（公益社団法人全国産業廃棄物連合会安全衛生委員会委員）

17:30

閉会



基調講演の様子